

【火曜2限 フィールドワークI グループ1】
静岡県立大学 国際関係学部
2313004 石井里奈 2313193 原優里奈 4名
2313066 松野太一 2313187 永井泰



静岡県立大学学生 SDGsインタビュー 2023

【インタビュー実施日】
令和5年12月18日(月)15:30~16:50
【実施場所】ナガハシ印刷株式会社
【ご担当者】 代表取締役社長 長橋様



お忙しい中ご協力
いただきありがとうございました！
12/18

01 調査方法

企業へ伺わせていただき代表取締役社長でいらっしゃる長橋様からお話を伺いました。



02 ナガハシ印刷について

●『世界基準のデザインキャンパスを静岡に』

人と人が交流することでデザインとアイデアが溢れる場所「**デザインキャンパス**」で誰もがアイデアを生み出しカタチにする未来の実現を目指し、アイデアが生まれるきっかけを作る商品づくりに努め印刷会社の枠組みとられない事業を展開している企業です。

ナガハシ印刷としての目標→**静岡市にアートやデザインの拠点となる場所**を作ること！製造業界を大学のように地域の人にとってもオープンな場所にし、たくさんの人から自由にアイデアを出してもらうことで世の中の課題を解決したり日々の生活を充実させたい！

昨年の12月には日本で一番大きい文房具販売イベントの文具女子博@パシフィコ横浜に初出店しました！



03 いいかげんノート

●適当くらいがうまくいく？

5年前からジェンダーレスに伴い最初は女性のためのチームで始めた「**いいかげんシリーズ**」。いいかげんノートもこのシリーズの一つです。この商品は、一日中パソコンを見るデザイナーの疲れを解決したい、頑張る人を応援したいという思いから開発されました。ノートの使い方は自由！自分だけのノートが作れます。

いいかげんノートの特徴は**ちょっといいかげんなゆるい手書き風の罫線とやわらかい表紙**！ぬくもりを感じられると同時に自分だけの新たなノートの使い方を発見することができます。また、表紙が柔らかいためノートを丸めてポケットに入れておくことができ外出時も便利です。



インタビュー先企業様

ナガハシ印刷株式会社 nagahashi

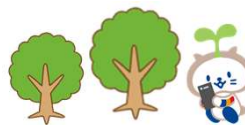
04 ナガハシ印刷のSDGs活動①

●どのような考えのもとSDGsを行っている？

ナガハシ印刷では、SDGsの項目を埋めるために活動を行うのではなく、会社や地域、生きることに對して重要な活動をした結果、たまたまSDGsの項目にその活動が当てはまっているという順番がよいという考えのもとSDGsの活動を行っています。ナガハシ印刷が大切にしているのは何十年後も安心して生活ができる「**持続可能な世の中にする**」ことです。その中でも最初になりたい姿を想像しそうなるためには何をすべきか考え行動する長期的な目線を持つ**バックキャスト**という考え方を重要視しています。

●木を守る活動

ナガハシ印刷では紙への印刷が多いため木を保護することを重要としています。そのため、年に一回**富士山の清掃活動**と毎週土曜日に**三保の松原の清掃活動**に参加しています。特に最近では、三保の松原での清掃活動に力を入れています。この活動への参加は持続的にできるように毎週参加を強制するのではなく、各自の好きな時に参加するようにしています。活動内容としては、世界遺産の三保の松原の景観を守ると同時に周辺の木を守ることを目的とし落ちた松葉を集めています。ナガハシ印刷ではここで集めた松葉を再利用して**木を材料としない商品の開発**を行っています！商品には名刺やカレンダーなど様々な種類があります！



05 ナガハシ印刷のSDGs活動②

●質の高い教育



ナガハシ印刷では人口減少が進んでいても人材が増えたらよいという考えのもと、**よい人材を育成するためには教育が不可欠**だと考え主に三つの教育を行っています。

①外部への集合研修への参加

他の企業の人と交流できることに加えweb上でも参加できる！

②ナガハシ印刷オリジナルテキストの作成

ナガハシ印刷では、新卒の方や新入社員の方を中心に商品開発に関することについてオリジナルテキストを使って二週間に一度勉強会を開催しています。この勉強会の特徴として、自分が所属する部署に限らず様々な部署が混ざって行われていることが挙げられます！

③日帰りの視察に行く

社員とナガハシ印刷の掲げるミッションとビジョンを共有しイメージを統一させるためにワンシーズンに一度は東京に行くようにしています。視察に行く場所は「**デザインキャンパス**」を作るうえでこうなりたいと描いているビジョンに近いお店に行きます。このお店は印刷会社ではなく文房具屋、雑貨店、カフェやファッション関係など様々な企業に視察に行っています。

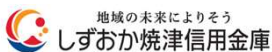
●大切にしていること

目的と手段をはき違えないこと！手段は後でも考えられるため、何のために商品開発を行っているか**長期的な目**で考えることが大切！

06 インタビューを行った感想

今回のインタビューの中でたくさんのお話を聞くことができとても勉強になりました。私は長橋さんのおっしゃっていた「手段を目的としてはいけない」という言葉が印象に残りました。SDGsはあくまでも持続可能な社会を将来まで続けていくための手段であり、それをしていだけではなく具体的な目的をも持ってSDGsに取り組んでいるということがとても伝わりました。インタビューでしか聞くことのできない長橋さんの素晴らしいお話を聞くことができとても貴重な体験となりました。

ご協力ありがとうございました！



しずおか焼津信用金庫は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援します